



**曲尺手町「芋ほり会」** 11月12日



第3号  
16年7月1日発行  
小学校運営協議会  
市八町通五丁目5  
52-1184



# 子どもの笑顔のために 思い出の足跡 令和5年度 パート②

○名称（実施日）  
④ ○主催者（関係者数）  
③ 内容  
② 参加者数  
① その他



三丁目6年生を送る会  
3月16日

①子ども会（山田佳奈・富田亜矢子）  
②ボーリング大会・ランチビュッフェ  
を通じて6年生を祝うと同時に交流  
を深める。



旭・旭本町花見会 3月31日

① (原田和政) 他 15名 旭中町公園  
② 花見をしながらゲームや話をし  
て交流・親睦を深める。  
③ 子どもは 23名  
④ 旭子連が主体

校区内・町内の子どもたちを対象にした企画を掲載しています。今後、順次掲載しますので、実施した企画がありましたら、八町小学校（教頭）に連絡ください。



## 人・ひと・ヒト

今回は八町おはなしの部屋の久曾神真喜さんと神野左和子さんにお話を聞きしました。



神野さん 久曾神さん

活動の様子は？

神野…現  
在会員数  
は30名ほ  
どで活動  
していま  
す。イマ  
ージョンで他校区に住んで見え  
る方も参加していただいていま  
す。主な活動は年4回、全学級で  
朝読書の時間に行う読み聞かせ  
と、なかよし学級ではさらに年  
2回授業にも入っています。他  
には夏休みに「おはなし会」を2  
回、冬には「クリスマス会」を1  
回やっています。

このおはなしの部屋の活動はい  
つごろから？

久曾神…今から35年前に神野志  
保子さんと「子どもたちの前で

おはなしをおばさん、やつてみんな  
い？」という会話がきっかけでした。  
当時、市民館でも地域のための  
活動を模索中で、主事さんたちとの  
話もスムーズに進み、市民館の活動  
として正式にスタートすることに  
なりました。そして仲間に声をかけ  
た結果、9人で毎月第一木曜日の二  
時からの読み聞かせと夏と冬のお  
楽しみ会をすることになりました。

どんな様子でしたか？

久曾神…子どもたちは学校の授業が  
終わつた後、市民館に寄つてお話を  
聞いて、帰つていったんですよ。  
寄り道が許されていたんですね。  
でも、平成19年に寄り道禁止にな  
り、放課後の活動はできなくなりま  
した。

学校での読み聞かせはいつから？

神野…20年前、学校が百三十周年を迎えた年に、図書室が大きく生まれ変わりました。3部屋分が図書室になりました。椅子に座つて読むだけでなく、じゅうたんの上に寝そべつても本が読めるようになるなど子どもたちにとってめぐまれた環境になってきたんです。そんな中、学校から依頼がありましてね。

その結果、各教室で毎月、朝の15

どんな思いで続けてこられたか？

久曾神…本好きな自分たちがはじめた活動が、こんな風に一部の子から全校の子どもたちの前で行うようになり本当によかったです。本好きの子がますます増えてほしいと思います。

活動を続けてきた中で印象に残つ  
ていることは？

神野…夏休みのおはなし会やクリスマス会は毎回、読み聞かせをするだけでなくいろいろ工夫を凝らして出し物もしているので毎回大変ですが、心に残っています。ハンドベル演奏を披露しようとみんな練習したり、子どもたちを喜ばせようと、着ぐるみを着てでたり、大型紙芝居で役になりきつたりして私たち自身も楽しんでやっています。一昨年から100人を超える参加者がいて、学校の体育館で行う

分間、先生方でされていた「おはなしレストラン」の中で、各学期一回の読み聞かせを私たちで担当させていただくことになりました。その他にも、夏休みのサマー・チャレンジで図書室での読み聞かせや、読書感想文指導なども行うことになりました。

ようになりました。参加者が多くなるのはうれしいことです。子ども同士のけんかや大騒ぎになつたりすることもあるので、大人の人が多く来てくれると思います。

みなさんに伝えたいことは？

神野…親御さんも読み聞かせをぜひやつてほしいです。学校での読み聞かせ会に参加して、親として学校や子どもの様子を知つてくれるといいです。子どもの前で話をすると、子どもの反応からもきっとその楽しさがわかると思います。



クリスマス会のひとコマ

「八町サポーター」とは、子どもたちの応援団（ボランティア）です。子どもたちの活動のお手伝いと聞くと「そんなことができない」と思ってしまうかもしれません。が、難しいことではありません。

登下校のとき交差点で見守ったり、校外に出かけるとき一緒に行つてくれたりすることは人手が多いと助かります。子どもたちが楽しみにしている「八町まつり」でのお手伝いも、貴重な花壇の草取りをしているサポートの支援です。中には花壇の草取りをしているサポートで大丈夫です。あなたもサポートになりませんか。



「八町サポーター」とは、子どもたちの応援団（ボランティア）です。

学校や地域で何かのお手伝いが必要なときは、コーディネーターや学校からサポート依頼のメールが届きます。そのとき、自分できそうなこと、時間的に可能であれば、サポーターとして協力してくれればいいです。

先日も豪雨が心配され、子どもたちの下校を早めた日がありました。そのとき、「子どもたちと一緒に下校できる方はお願ひします」のメールを見て、地域、保護者の方が十名ほど学校に来て、子どもたちと一緒に下校をしてくれました。

## 八町サポーターを募集します



地域の子どもたちは、地域で育てましょう！

# あなたもサポーターになりませんか

登録は簡単です。早ければ1分で完了です！

① 下のQRコードを読み取って質問に、答えていきます。名前、連絡先などを入力するフォームになっています。



※最後に必ず送信を押してください。  
これで完了！

- ② 「eメッセージ」アプリの登録もお願いします。学校やコーディネーターからの連絡が届きます。
- A. 右のQRコードを読み込む  
I. ウェブサイトを開く  
U. 団体コードと登録用コードを  
入力する



団体コード	hacchousyou
登録用コード	BThPui

家庭科や書道、クラブ活動（昔遊びやスポーツ）の補助も大歓迎です！

スマートフォンが苦手、QRコードがよくわからないという方は以下を記入して、小学校の教頭へ届けてください。（FAXも可 57-1972）

お名前	
あなたの立場は？ ○をつける	中・高生 大学生 八町小保護者 保護者以外の大人
お住いの町名	
電話番号	